



## 青森県感染症発生情報 (2017年第24週)

### I 第24週の発生動向 (2017/6/12~2017/6/18)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. 感染性胃腸炎については、むつ保健所管内で定点当たり報告数が前週の3倍以上に増加し、警報レベルの開始基準値に近づいていますので、特に注意が必要です。また、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっていますので、注意が必要です。
3. 咽頭結膜熱については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっていますので、注意が必要です。
4. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告はB型20人でした。

### II 第24週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ															-9
	RSウイルス感染症															9
	咽頭結膜熱															9
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎															-32
	感染性胃腸炎															99
	水痘															-15
	手足口病															-5
	伝染性紅斑															-2
	突発性発しん															2
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ															-4
	流行性耳下腺炎															-7
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															-1
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															0
	無菌性髄膜炎															0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

■は警報、■は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

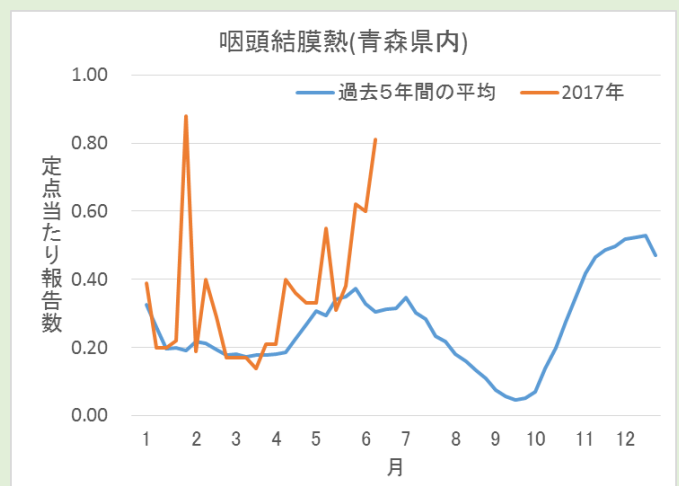
## 感染症の窓

### 咽頭結膜熱 (五類定点把握対象疾患)

咽頭結膜熱は、数種のアデノウイルスによる感染症です。スイミングプールを介して感染することもあるので“プール熱”とも呼ばれます。潜伏期間5~7日の急性ウイルス性感染症で、発熱、咽頭炎及び結膜炎を主とする症状を呈します。感染力は非常に強く、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスによって感染(飛沫感染)、あるいはウイルスが付着した手やタオルなどの患者が触れたものを介して感染(接触感染)します。

患者は年間を通じて報告されていますが、夏季と冬季の二峰性のピークがみられます。2016年に青森県内で報告された患者の約90%は、5歳以下でした。国立感染症研究所によると、2017年の全国の定点当たり報告数は、第21週に2007年以降で最も多くなり、第22週、第23週に更に増加しました。県内においても、県全体の定点当たり患者報告数が過去5年間の平均を上回る状況が続いています(図)。

咽頭結膜熱は、ほとんど自然に治りますが、吐き気、頭痛の強いとき、せきが激しいときは早めに医療機関に相談してください。予防としては、感染者との濃厚な接触を避ける、うがいや手指の消毒の励行、タオルの共用を避ける、などが大切です。



○詳しい情報はこちらをご覧ください ☞ [咽頭結膜熱とは \(国立感染症研究所 HP\)](#)



### Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前2人、五所川原1人 (2017年計:139人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：上十三1人 (2017年計:6人)
- ・E型肝炎（四類全数把握対象疾患）：青森市1人 (2017年計:5人)
- ・A型肝炎（四類全数把握対象疾患）：弘前1人 (2017年計:2人)
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人、上十三1人 (2017年計:37人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (2017年第21週～2017年第24週)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21	H29.5.22 ~ H29.5.28	つつが虫病1人 梅毒2人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人 梅毒1人	つつが虫病1人		
22	H29.5.29 ~ H29.6.4	侵襲性肺炎球菌感染症2人		梅毒1人			
23	H29.6.5 ~ H29.6.11		つつが虫病1人 梅毒1人	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1人			
24	H29.6.12 ~ H29.6.18	E型肝炎1人	A型肝炎1人	梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 梅毒1人	

### Ⅵ 結核(二類全数把握疾患) (2017年第21週～2017年第24週) (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
21	H29.5.22 ~ H29.5.28	1	3	3			
22	H29.5.29 ~ H29.6.4			1	1	3	2
23	H29.6.5 ~ H29.6.11		4	1	1	1	
24	H29.6.12 ~ H29.6.18	1	2		1		

Ⅶ 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第23週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	9566	1	63	530	15	7	161	136	14	6

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病
累積報告数	1	30	1	84	78	64	1	1	13	1

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	537	2	475	132	628	325	5	76	272	589

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん
累積報告数	31	180	11	1808	129	2210	62	32	35	43

分類	五類	五類
疾病名	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	164	11

青森県（2017年第24週までの累計）

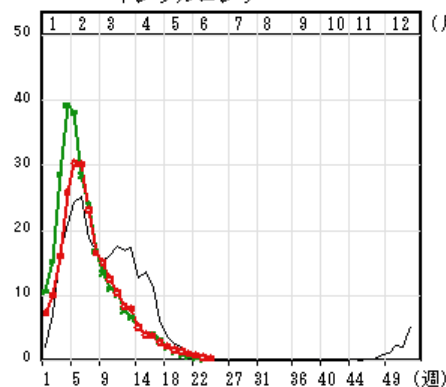
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	139	6	5	2	5	6	2	8	1	2

分類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	5	7	37

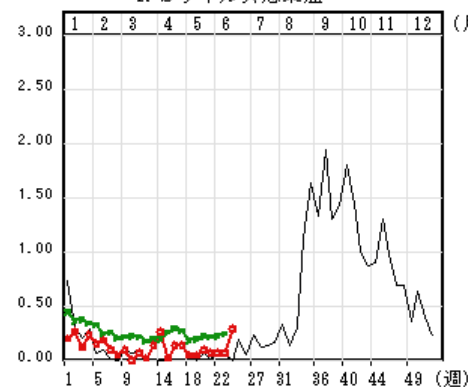
Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第24週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×——×は2017年全国

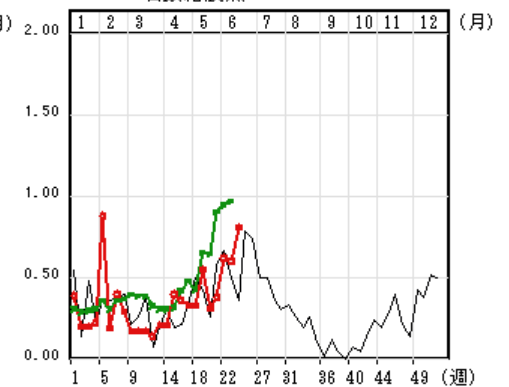
（人/定点） インフルエンザ



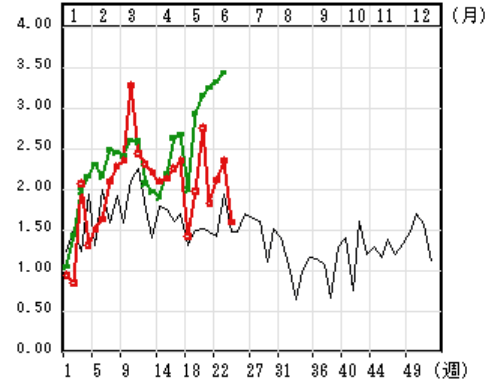
（人/定点） R Sウイルス感染症



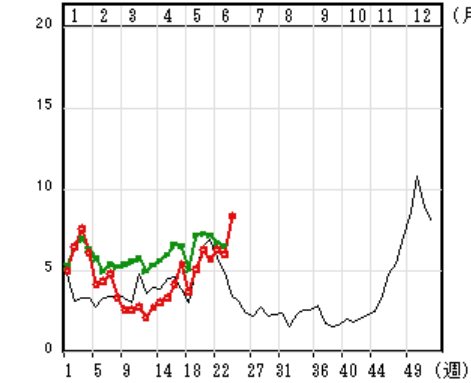
（人/定点） 咽頭結膜熱



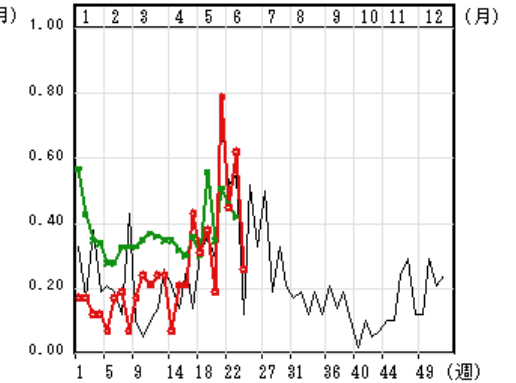
(人/定点) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



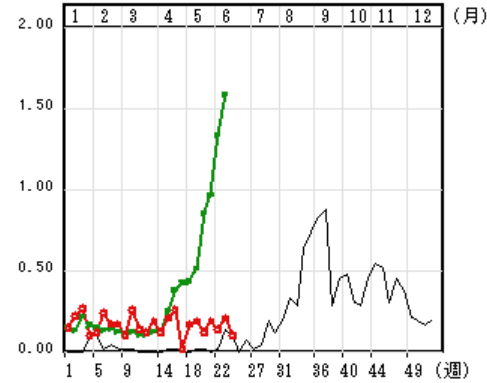
(人/定点) 感染性胃腸炎



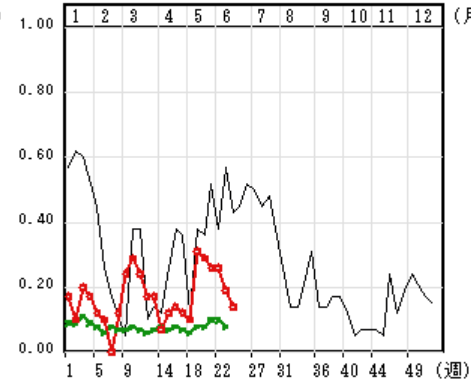
(人/定点) 水痘



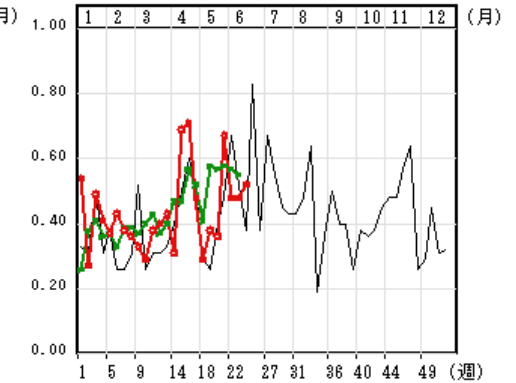
(人/定点) 手足口病



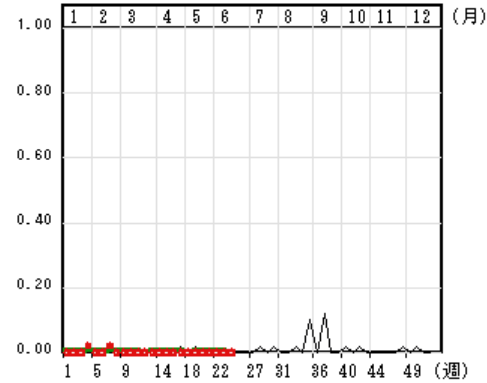
(人/定点) 伝染性紅斑



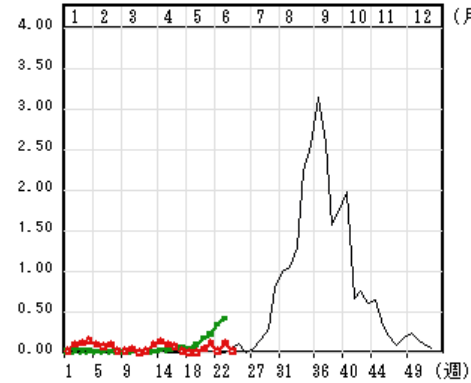
(人/定点) 突発性発しん



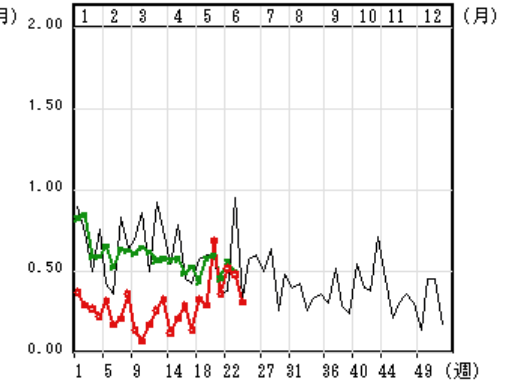
(人/定点) 百日咳



(人/定点) ヘルパンギーナ



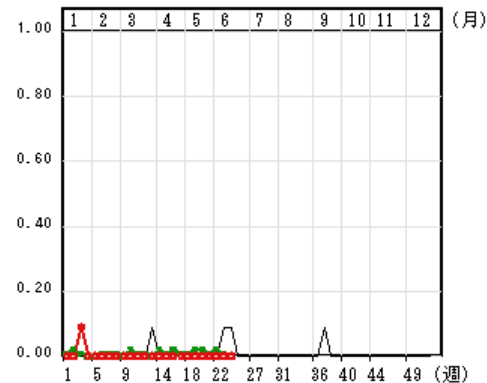
(人/定点) 流行性耳下腺炎



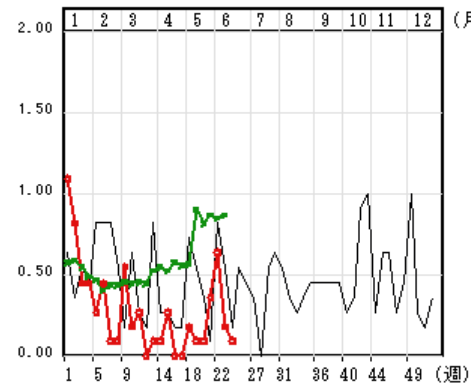
IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第24週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国

(人/定点) 急性出血性結膜炎

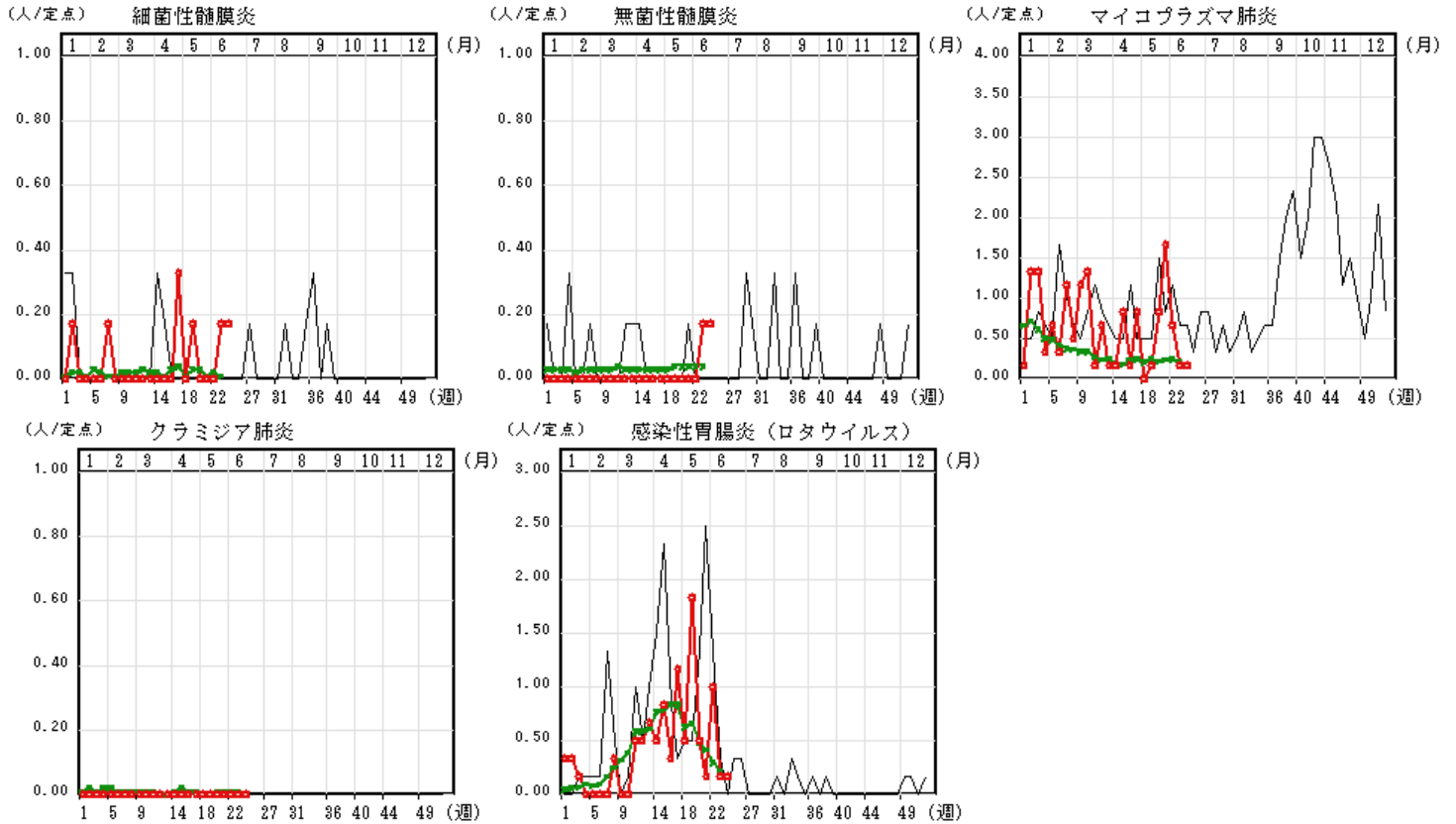


(人/定点) 流行性角結膜炎



X 基幹定点把握疾患週別推移 (2017年第24週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑い含む)の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」(平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知)に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎(疑いを含む)の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第24週

報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月			計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22週	23週	24週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	2	0	0	0	6
	発症者数	13	48	14	0	44	0	0	0	119
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	発症者数	0	43	0	38	0	0	0	0	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	2	0	0	0	9
	発症者数	13	103	14	38	44	0	0	0	212